



2023年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年11月10日
上場取引所 東

上場会社名 ショーボンドホールディングス株式会社
 コード番号 1414 URL <https://www.sho-bondhd.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岸本 達也
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長 (氏名) 関口 恭裕 TEL 03-6892-7101
 四半期報告書提出予定日 2022年11月11日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年6月期第1四半期の連結業績（2022年7月1日～2022年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年6月期第1四半期	18,287	△3.3	3,568	△5.3	3,623	△4.6	2,553	△5.9
2022年6月期第1四半期	18,904	1.9	3,768	23.6	3,800	23.2	2,712	32.1

(注) 包括利益 2023年6月期第1四半期 2,479百万円 (△14.6%) 2022年6月期第1四半期 2,904百万円 (29.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年6月期第1四半期	47.97	—
2022年6月期第1四半期	50.42	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年6月期第1四半期	111,062	92,405	83.1
2022年6月期	117,423	94,247	80.2

(参考) 自己資本 2023年6月期第1四半期 92,319百万円 2022年6月期 94,154百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年6月期	—	50.00	—	68.00	118.00
2023年6月期	—	—	—	—	—
2023年6月期（予想）	—	52.00	—	68.00	120.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年6月期の連結業績予想（2022年7月1日～2023年6月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	85,200	4.9	17,800	3.1	18,300	3.6	12,700	2.7	239.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 8 「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2023年6月期1Q	56,745,180株	2022年6月期	56,745,180株
② 期末自己株式数	2023年6月期1Q	3,617,422株	2022年6月期	3,503,192株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2023年6月期1Q	53,222,909株	2022年6月期1Q	53,807,139株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報から得られた判断に基づいており、実際の業績は、様々な要素により記載の予想数値とは異なる結果となる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料は当社ウェブサイトにて同日に掲載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明.....	2
(2) 連結財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(四半期連結損益計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2022年7月1日～2022年9月30日)における当社グループの連結業績につきましては、受注高は、高速道路会社からの大型工事の受注額が20,522百万円から10,495百万円へと大幅に減少した結果、四半期の受注高としては過去最高を記録した前第1四半期から10,763百万円減少(37.0%減)し18,323百万円となりました。

売上高は、豊富な手持工事の施工が順調な高速道路会社の完成工事高が増加したことに加え、工事材料売上高もカップリング(管継手)や無機系工事材料の売上増が寄与し前期比で増加した一方、期初受注残の少なかった国や地方自治体の完成工事高が減少した結果、前年同期比617百万円減少(3.3%減)の18,287百万円となりました。

受注残高は、売上高とほぼ同額の受注高を確保した結果、前期末から35百万円増え、前年同期比4,725百万円増加(6.2%増)の80,337百万円となり、引き続き高水準を維持しております。

利益につきましては、売上高の減少により売上総利益が減少し、営業利益は前年同期比200百万円減少(5.3%減)の3,568百万円、経常利益は前年同期比176百万円減少(4.6%減)の3,623百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比159百万円減少(5.9%減)の2,553百万円となりました。

各セグメントにおける、受注実績、売上実績、及び受注残高は次のとおりです。(各実績は外部顧客に対するものを記載しています。)

受注実績

(単位：百万円)

区分	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年7月1日 至 2021年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年9月30日)
国内建設	28,347	17,485 (△38.3%)
その他	739	837 (13.3%)
合計	29,086	18,323 (△37.0%)

(注) 表中の百分率は、対前年同期増減率

売上実績

(単位：百万円)

区分	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年7月1日 至 2021年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年9月30日)
国内建設	18,165	17,450 (△3.9%)
その他	739	837 (13.3%)
合計	18,904	18,287 (△3.3%)

(注) 表中の百分率は、対前年同期増減率

受注残高

(単位：百万円)

区分	前第1四半期連結会計期間末 (2021年9月30日)	当第1四半期連結会計期間末 (2022年9月30日)
国内建設	75,611	80,337 (6.2%)
その他	—	— (—%)
合計	75,611	80,337 (6.2%)

(注) 表中の百分率は、対前年同期増減率

(2) 連結財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末より6,361百万円減少し、111,062百万円となりました。これは主に、受取手形・完成工事未収入金等が増加した一方で、有価証券及び投資有価証券が減少したためです。

負債は、前連結会計年度末より4,519百万円減少し、18,656百万円となりました。これは主に、支払手形・工事未払金等、電子記録債務といった仕入債務、及び未払法人税等が減少したためです。

純資産は、前連結会計年度末より1,841百万円減少し、92,405百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上を上回る配当金の支払により利益剰余金が減少したためです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年6月期通期の連結業績予想につきましては、2022年8月10日の決算発表時に公表した数値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	15,023	13,129
受取手形・完成工事未収入金等	50,760	52,435
電子記録債権	1,196	1,068
有価証券	14,999	10,099
未成工事支出金	26	63
その他の棚卸資産	1,156	1,188
その他	3,152	3,000
貸倒引当金	△19	△17
流動資産合計	86,297	80,968
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,150	4,076
機械装置及び運搬具（純額）	230	236
工具、器具及び備品（純額）	262	309
土地	9,228	9,067
リース資産（純額）	49	52
建設仮勘定	664	777
有形固定資産合計	14,585	14,520
無形固定資産		
のれん	426	401
その他	278	262
無形固定資産合計	704	663
投資その他の資産		
投資有価証券	12,101	11,021
退職給付に係る資産	757	774
繰延税金資産	306	487
土地再評価に係る繰延税金資産	709	668
その他	1,976	1,975
貸倒引当金	△15	△17
投資その他の資産合計	15,835	14,910
固定資産合計	31,126	30,094
資産合計	117,423	111,062

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	6,374	5,531
電子記録債務	4,456	3,852
未払法人税等	3,720	1,006
未成工事受入金	943	820
賞与引当金	—	992
役員賞与引当金	399	—
完成工事補償引当金	257	258
工事損失引当金	66	46
その他	5,244	4,475
流動負債合計	21,463	16,983
固定負債		
繰延税金負債	33	—
完成工事補償引当金	346	342
役員退職慰労引当金	24	22
退職給付に係る負債	1,223	1,221
その他	83	86
固定負債合計	1,712	1,672
負債合計	23,176	18,656
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	34,762	34,762
利益剰余金	59,162	58,004
自己株式	△5,514	△6,214
株主資本合計	93,410	91,551
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,417	2,318
土地再評価差額金	△1,606	△1,515
為替換算調整勘定	35	56
退職給付に係る調整累計額	△102	△91
その他の包括利益累計額合計	743	767
非支配株主持分	93	86
純資産合計	94,247	92,405
負債純資産合計	117,423	111,062

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年7月1日 至 2021年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年9月30日)
売上高	18,904	18,287
売上原価	13,923	13,561
売上総利益	4,981	4,726
販売費及び一般管理費	1,213	1,157
営業利益	3,768	3,568
営業外収益		
受取利息	8	5
受取配当金	5	3
受取保険金	3	47
受取賃貸料	10	7
償却債権取立益	12	—
その他	10	14
営業外収益合計	50	78
営業外費用		
支払手数料	9	10
賃貸費用	3	2
持分法による投資損失	0	4
その他	5	5
営業外費用合計	19	22
経常利益	3,800	3,623
特別利益		
固定資産売却益	86	0
投資有価証券売却益	—	114
受取損害賠償金	116	—
特別利益合計	202	114
特別損失		
完成工事修補費用	52	—
投資有価証券売却損	—	1
その他	4	0
特別損失合計	56	1
税金等調整前四半期純利益	3,945	3,736
法人税、住民税及び事業税	1,684	1,329
法人税等調整額	△445	△135
法人税等合計	1,238	1,194
四半期純利益	2,706	2,542
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△5	△10
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,712	2,553

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年7月1日 至 2021年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年9月30日)
四半期純利益	2,706	2,542
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	190	△99
為替換算調整勘定	0	17
退職給付に係る調整額	9	10
持分法適用会社に対する持分相当額	△2	8
その他の包括利益合計	197	△63
四半期包括利益	2,904	2,479
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,911	2,485
非支配株主に係る四半期包括利益	△7	△6

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2022年8月10日に開催された取締役会の決議に基づき、当第1四半期連結累計期間に当社普通株式114,100株を699百万円で取得しました。当該自己株式の取得等により、当第1四半期連結累計期間において自己株式が700百万円増加し、当第1四半期連結会計期間末の「自己株式」は6,214百万円となりました。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(四半期連結損益計算書に関する注記)

(受取損害賠償金)

前第1四半期連結累計期間(自 2021年7月1日 至 2021年9月30日)

当社の子会社であるショーボンド建設株式会社が提起しておりました、溶接不良にかかる損害賠償請求訴訟において和解が成立したことによる和解金116百万円を計上しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2021年7月1日 至 2021年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損益 計算書計上額 (注3)
	国内建設				
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	18,165	739	18,904	—	18,904
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	2	603	605	△605	—
計	18,167	1,342	19,510	△605	18,904
セグメント利益	3,598	177	3,775	△7	3,768

(注) 1 「その他」には、海外建設、製品製造販売業、国内外製品販売業を含んでいます。

2 セグメント利益の調整額の内訳は次のとおりです。

セグメント利益の調整額△7百万円には、セグメント間取引消去78百万円、セグメントに配分していない
全社費用△81百万円及びその他の調整額△3百万円が含まれております。全社費用は、グループ全体の経営
管理に係る一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2022年7月1日 至 2022年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損益 計算書計上額 (注3)
	国内建設				
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	17,450	837	18,287	—	18,287
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	516	516	△516	—
計	17,450	1,354	18,804	△516	18,287
セグメント利益	3,340	226	3,566	1	3,568

(注) 1 「その他」には、海外建設、製品製造販売業、国内外製品販売業を含んでいます。

2 セグメント利益の調整額の内訳は次のとおりです。

セグメント利益の調整額1百万円には、セグメント間取引消去85百万円、セグメントに配分していない全
社費用△84百万円及びその他の調整額0百万円が含まれております。全社費用は、グループ全体の経営管理
に係る一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。